

平成 30 年 12 月 17 日

各 位

アートスパークホールディングス株式会社
代表取締役社長 野崎 慎也
(コード番号：3663 東証第2部)
問合せ先：取締役 伊藤 賢
電話番号：03-6820-9590

Socionext Embedded Software Austria GmbH の株式の取得（子会社化）及び資金の借入に関するお知らせ

当社は、平成30年12月17日の取締役会において、下記のとおりSocionext Embedded Software Austria GmbH（本社：Linz Austria、Managing Director Toshihiko Tanaka、Koichi Yamashita、以下「SESA」という。）の株式を取得し子会社化すること及び株式取得に伴う資金の借入について決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

当社グループは、デジタルによるコンテンツの創作から利用・活用に至るまでの諸活動を、トータルに支援できる環境の提供を経営理念に掲げ、クリエイターサポート事業及びUI/UX事業の2セグメントで事業を推進しております。

そのUI/UX事業においては、UIオーサリングツール「exbeans UI Conductor」を初めとするUI開発ソリューション製品、また、グラフィクス描画関連製品を自動車（四輪・二輪）関連分野を筆頭に、通信キャリア及びモバイル機器やデジタル家電機器等の各種デバイスメーカー等への提供を通じて、技術領域からデザイン領域までをトータルに支援するUIソリューションとして活用いただいております。

一方、SESAは、「自動車市場及び家電分野向けの理想的なHMIソリューションを提供するために、すべての活動に専念する」というミッションのもと、スケーラブルでハードウェアに依存しないHMI及びGUI設計ソフトウェア「CGI Studio」等の提供を行い、欧州を中心に大手自動車メーカー向けにOEM供給されており、当社グループと非常に親和性が高い企業です。

当社グループの既存製品である「exbeans UI Conductor」は日系自動車関連メーカー、「CGI Studio」は欧州の主要な自動車関連メーカーを顧客に有しており、双方の顧客基盤を相互に活用できること、また、「SESA」はISO26262（注1）やAutomotive SPICE（注2）に関するナレッジを有しており、自動運転等により、安全性がより重要視されている中でそのノウハウを共有できること、さらに開発ノウハウの共有等による開発効率の向上が図れること等、高い相乗効果が期待でき、市場競争力もより一層高まる可能性があると考えております。

なお、今後の「SESA」の経営体制は、現在、同社のDirectorであるReinhard Füricht氏がManaging Directorに就任の予定であり、また、社名も変更の予定です。

注1 ISO26262とは

自動車の電気/電子に関する機能安全についての国際規格

注2 Automotive SPICEとは

VDA QMC（ドイツ自動車工業会 品質管理センター）によって発行されている車載ソフトウェア開発

プロセスのフレームワークを定めたプロセスモデルで、車載ソフトウェアの開発プロセスを定量的に評価することが目的

2. 異動する子会社 (Socionext Embedded Software Austria GmbH) の概要

(1) 名 称	Socionext Embedded Software Austria GmbH			
(2) 所 在 地	Semmelweisstrasse 34 4020 Linz Austria			
(3) 代表者の役職・氏名	Managing Director Toshihiko Tanaka、 Koichi Yamashita			
(4) 事 業 内 容	IT 及びソフトウェアサービス			
(5) 資 本 金	35 千ユーロ (4 百万円)			
(6) 設 立 年 月	平成 12 年 7 月			
(7) 大株主及び持株比率	Socionext Europe GmbH 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	平成 30 年 3 月期
純 資 産		2,407 千ユーロ (312 百万円)	3,922 千ユーロ (509 百万円)	5,167 千ユーロ (671 百万円)
総 資 産		4,581 千ユーロ (595 百万円)	6,541 千ユーロ (850 百万円)	8,799 千ユーロ (1,143 百万円)
1 株 当 た り 純 資 産		4,581 千ユーロ (595 百万円)	6,541 千ユーロ (850 百万円)	8,799 千ユーロ (1,143 百万円)
売 上 高		7,063 千ユーロ (918 百万円)	8,697 千ユーロ (1,131 百万円)	8,886 千ユーロ (1,155 百万円)
営 業 利 益		1,179 千ユーロ (153 百万円)	1,775 千ユーロ (230 百万円)	1,772 千ユーロ (230 百万円)
当 期 純 利 益		1,075 千ユーロ (139 百万円)	1,515 千ユーロ (197 百万円)	1,244 千ユーロ (161 百万円)
1 株 当 た り 当 期 純 利 益		1,075 千ユーロ (139 百万円)	1,515 千ユーロ (197 百万円)	1,244 千ユーロ (161 百万円)
1 株 当 た り 配 当 金		—	—	—

※ 1 ユーロあたり、130 円で換算しております。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	Socionext Europe GmbH
(2) 所 在 地	Pittlerstrasse 47 63225 Langen Germany
(3) 代表者の役職・氏名	President Toshihiko Tanaka
(4) 事 業 内 容	SoC 及びそれを核とするソリューション/サービスの設計、開発及び販売

(5) 設 立 年 月	平成 27 年 3 月	
(6) 上場会社と当該会社 との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

※ 上記以外の記載事項は取得が困難なため、非開示としております。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権所有割合 0%)
(2) 取 得 株 式 数	1 株 (議決権の数 1 個)
(3) 取 得 価 額	株式取得価額 2,000 百万円 アドバイザー費用等 (概算額) 150 百万円 合計 (概算額) 2,150 百万円 (※) 第三者によるデューデリジェンス結果に基づき DCF 法等にて評価した金額で、取得価額を決定しました。
(4) 異動後の所有株式数	1 株 (議決権所有割合 100%)

※ 上記に加えて、株式取得の相手先との間で条件付対価に関する合意がなされています。「SESA」の今後 3 事業年度の税引前利益 (初年度は当期純利益) が一定額 (計画値) を超過した場合、その超過金額を Socionext Europe GmbH へ追加で支払います。

5. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	平成 30 年 12 月 17 日
(2) 株 式 譲 渡 契 約 締 結 日	平成 30 年 12 月 17 日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	平成 31 年 1 月 31 日 (予定)

6. 資金の借入について

本件株式取得は現金決済を予定しており、以下のとおり必要な資金の借入を行います。

(1) 借 入 先	三菱 UFJ 銀行
(2) 借 入 金 額	1,500 百万円
(3) 借 入 実 行 日	平成 31 年 1 月 (予定)
(4) 借 入 期 間	6 ヶ月
(5) 借 入 金 利	TIBOR+スプレッド
(6) 担 保 の 有 無	無担保

7. 今後の見通し

平成 30 年 12 月期業績への影響につきましては、現在精査中であり、今後業績予想に重要な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示致します。また、翌期以降の当社連結業績予想に与える影響につきましては、業績予想公表時に織り込んで公表いたします。

以 上